

項目	内容	評価				意見・改善策	
		A	B	C	D		
情報について	(1)乳幼児や保護者に関する個人情報 を適正に取り扱っているか。	○				個人情報マニュアルに基づいて取り扱っている。また、職員間で周知徹底している。	
	(2)各表簿は、適正な時間・方法で作成、処理しているか。		○			作成と処理には職員の能力に差がある状況ではあるものの、定期的に検印確認日を設け、意識している。	
施設・設備	(1)施設内外・設備の安全点検を計画的に行い、不都合が生じた場合には迅速な報告・対応・処置を行っているか。		○			実施している。更に職員一人一人の意識を向上させ、ヒヤリハット事項の気づきなどに繋げていけるよう、点検を強化したい。	
	(2)不審者等に対する周到な配慮を行っているか。	○				不審者訓練を年間3回に増やし、実施。また訓練の反省を園内研修で行ったことで、全体の意識向上に繋がった。	
開かれた保育所づくり	家庭・地域との連携	(1)保護者や地域の人たちと連携しているか。	○				保護者会とも共同して、地域の一斉清掃や夜回りといった町内会行事に参加している。また、小・中学校の職業体験や地域の老人施設と園児の交流を図っている。地域の文化という点では、新興住宅地で新しい街・はるひ野で保育園が主体となって行う中に地域を巻き込んでいっているものも少なくない。夏まつり・力士を招いての餅つきなどは多くの地域の親子に非常に喜ばれている。
		(2)乳幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。また、その意義を理解しているか。	○				
		(3)地域におけるボランティア活動に積極的に参加しているか。また、地域の文化や生活に触れているか。	○				
	子育て支援の連携	(1)地域の子育てセンターとして、保育園の実績や状況に応じながら事業を計画し、積極的に実施しているか。	○				保育園併設型の地域支援センターがあるという最大のメリットを生かし保育園と連携した支援を行っている。また、黒川町内会・はるひ野町内会、民生児童委員と連携して地域の出張支援を積極的に行っている。特に地域支援センターだけでなく職員にも担当を決め、保育園の大きな役割として捉えている。
		(2)地域に住む子どもどうし、あるいは親子と一緒に遊ぶことができるような場の設定を行う意義を理解しているか。また、交流を図ることに前向きであるか。	○				
	評価部	(1)地域の保育園理解に積極的に努めているか。また、保護者の意見を知る努力をし、相互の連携を図り、保育に反映させているか。	○				保育園の行事に参加してもらいながら、関係作りを行っている。保護者の意見は保護者会役員会で聞くことに加え、運動会後にアンケートをとるといった具体的な方法を実施した。